



笑顔 あふれる 講座



受講者からの声

田代 桜

私は、福祉事業所に入職して3年目です。自分が、率先してレクリエーションを取り入れて利用者さんの運動不足を解消し日々の生活の中で楽しみを少しずつ増やしていける役割を担っていきたいと思ったのがきっかけで講座に応募しました。理論で知識を学び実技を通して理解を深めていく、この流れで勉強していきますが、とても知識が身につけやすいスケジュールが組まれているなど個人的に思っています。また、他の事業所からもこちらの講座に参加されており、それぞれ分野も異なりますので職場での悩みも共有しながら様々な意見を聞くことが出来ます。楽しさを実感できるようなインストラクターを目指しています。

富永 充宣

私の務めている事業所では、利用者さんが毎日楽しく過ごすためにはレクリエーション活動は重要な活動の一つです。ただ、それぞれの方の障害程度や年齢層・技術体力面など幅は広く、中には少人数の活動を好む方もいるため、活動メニューの恒常化やマンネリ化に陥りやすい部分があり、そこが目下の課題でした。しかし、本講座を受講する中で経験則やインターネットの情報だけではなく理論と技術を元にした活動をしっかり提供できると感じています。また、講座を通して様々な方とのご縁が結ばれたことは大きかったと思います。

※本講座は、公益財団法人日本レクリエーション協会が公認する「レクリエーション・インストラクター」を養成するカリキュラムにそって開催される講座です。

※資格の取得には、本講習会の全日程を履修するだけでなく、実際の現場に参加して、レクリエーションの支援を体験する「現場実習」を修了する必要があります。

※日程が合わず履修できない場合は、他の講習会での履修や補講の日程を紹介します。

2024レクリエーションスクールのご案内



レクリエーション・インストラクター

レクリエーションの世界へようこそ!



こんな資格です

ゲームや歌、集団遊び、スポーツといったアクティビティを効果的に活用し、「集団をリードする」「コミュニケーションを促進する」「楽しい空間をつくる」といった、対象者や目的に合わせてレクリエーション活動を企画・展開できる指導者です。



こんな方にオススメです

スポーツ指導者、保育士、幼稚園教諭、小・中学校教諭、介護福祉士、職場等でレクリエーションを担当する方等、地域活動に関わる方（介護予防、子育て支援、子ども会活動、子どもの居場所づくり等）に関わっている方



習得できる知識と技術

- 集団をリードし、一体感を生み出し、楽しい時間を演出する力
- 個人や集団のコミュニケーションを促進する力
- 対象者や支援の目的に合わせたプログラムを企画・展開する力
- 既存のレクリエーション活動を、その方にあつたものへとアレンジする力
- 個人の主体性や協調性を引き出す力
- 福祉施設や保育、学校教育など、現場に応じてレクリエーション活動を企画・運営する力

【受講の条件】 資格の申請・登録は18歳以上となります。

【学習の免除】 特定の資格や免許によって学習の一部が免除されます。

【資格認定までの手順】

受講申込 長崎県レクリエーション協会

講習会受講 51時間 現場実習 9時間

資格認定審査会

資格認定

受講に関する費用

レクリエーション
スクール受講者の方

受講料 26,000円(税込)
(保険代含む) + テキスト 1,980円(税込)
(レクリエーションインストラクター
養成テキスト代)

スポット受講費用

公認指導者の有無
無し 1コマ800円(要申込) 有り 学び直し費用 1日500円

資格申請に
関わる費用

登録料 17,600円(税込)
受験料 1,100円(税込)



レクリエーション・インストラクター養成講座申込書 FAX:095-842-0101

フリガナ			男・女	生年月日 (西暦)	年 月 日生	才
氏名	〒		T E L			
			F A X			
			携帯電話			
勤務先・学校名	〒					
	住所					
	T E L			F A X		
その他			備考	文書送付先 【 自宅 ・ 勤務先 】 どちらかに○をお願いします		

※本申込書に記載された情報につきましては、ご本人への事前の許可なしには第三者に提供することはありません。

スキルアップ制度が始まり、準上級審査会を開催しての初めての合格者松本佳子さん(諫早市レクリエーション協会)へインタビューしました。



松本佳子さん
諫早市レクリエーション協会

Q1

合格の連絡があった時いかがでしたか?

嬉しかったし、開放感がありました。

A1

Q2

なぜ受験しようと思われたのですか、きっかけなどを教えてください。

レクスクールのスタッフに参加したり、支援の場を重ねる中で、もっと深く知識を身につけて、スクールの講師が務められるようになればとの思いからです。

A2

Q3

申請された時の苦労を教えてください

まずは申請を決心することも悩みましたが、先輩の「出来るときに勉強しておきなさい」との後押しを受け準備を始めました。申請に必要な要件については、これまでに県レクからの機会を頂き、参加してきたことで、記載することが出来たのでありがたかったです。

A3

Q4

受験に向けてどのような準備(学習など)をされましたか?

事前課題は、支援プログラム案と講義案の二つでした。オンライン予備校に参加したり、送られた資料・テキスト・今までの色々なプログラム案を参考にしたりしながら自分の課題を完成させるのには時間がかかりました。審査会に向けては、支援先やスクールでの経験から自分のスキルを上げられるよう心掛けてきました。

A4

Q5

実技試験は緊張しましたか?

東京での審査会では、1人ずつ個室に入り、審査員お二人に見つめられながらなので、緊張が半端なく、待っている間も口から胃が出そうなくらいでした。

A5

Q6

今後受験される皆様へ一言お願いします。

私はそう若くはないですが、人生の中でとても頑張ったと自慢できるくらいの経験をしたんだと思います。やろうと思えば出来ると自分を信じてチャレンジして下さい。資格を取るために勉強することで、レクリエーションをこれまでよりも深く知ることが出来るし、自信に繋がります。

A6

長崎県レクリエーション協会は、スキルアップ制度を利用して、上位資格に挑戦される方を応援します。毎年講師トレーニング研修会も実施しています。まずは、県協会へご相談ください。

私は、福祉事業所に入職して3年目に突入したところで、生活支援員として働いています。

年齢的にまだまだ動ける歳なので自分が率先してレクリエーションを取り入れて利用者さんの運動不足を解消したり日々の生活の中で楽しみを少しずつ増やしていける役割を担っていきたいと思ったのがきっかけでこちらの講座に応募しました。理論で知識を学び実技を通して理解を深めていく、この流れで勉強していきますが、とても知識が身につくやすいスケジュールが組まれているなど個人的に思っています。また、他の事業所からもこちらの講座に参加されており、それぞれ分野も異なりますので職場での悩みも共有しながら様々な意見を聞くことが出来ます。更に現場実習もありますが、私はこの現場実習を通して仲良くなった友達があります。こうしてレクリエーションは運動機能が高めるだけでなく他者とのコミュニケーションを図ることでもできるんだと体感できました。同じように、利用者さんもこの楽しさを実感できるようなインストラクターを目指しています。



田代 桜

資格取得のために勉強中!
先輩からの激励の言葉もいただきました。

23年度スクール生と共に自分の学び直しの機会を持った。職場で戸惑い、悩み、レクを楽しみたい。それぞれの思いを知りインストラクター習得への意気込みに頼もしさを感じた。初日はアイスブレイキングにゲームで笑顔がこぼれ方の力が抜けていいスタートが出来た。レクリエーション概論・支援の理論・方法を学びながら退所者をあたたかくもてなす。自主的・主体的に楽しむ力を身につける。ことを毎回吸収していかれた。現場実習ではこれまでの学習成果が表れて積極的に動き活動されている姿に“いいねえ”と応援の拍手を送りました。きっと職場では楽しい企画を発揮されることと思います。困ったときは協会の仲間がいつでも相談・アドバイスします。お互い日常生活でも心も元気づくりを心がけていきましょう!



本村伊千子

募集!

おしらせ

支援!

レクリエーション・インストラクター
養成テキストの一部修正について

(公財)日本レクリエーション協会より、平成29年度カリキュラムによる標記テキスト「楽しさをとoshita心の元気づくり」の修正について連絡がありました。

- ① 新「称賛」 旧「賞賛」 すべてのページ
- ② ジョハリの窓の説明文に追加
3章1節41ページ
- ③ 説明のゲーム化の説明に追加
4章2節69ページ

です。③については、メールにて連絡をいただいた方には、変更ページ(pdf)を送信します。養成に関わる方は、改訂版を購入されることをお勧めします。

レクリエーション・インストラクター
養成講座講師研修会

長崎県レクリエーション協会では、レクリエーション・インストラクター養成講座の講師を希望している方を対象に研修会を次年度に開催しています。オンライン講座も予定しています。回数は、2回程度を予定しています。参加希望者は、長崎県レクリエーション協会事務局に連絡願います。いずれも有料です。

第1回は、5月11日(土)13:00~オンライン
第2回は、模擬授業を予定しています。

長崎県レクリエーション協会の
ホームページアドレスが変わります。

登録の変更をお願いします。3月から開始!
<https://pref-nagasaki.recsite.jp/>

長崎市レクリエーション協議会
からお知らせ

日付	2024年5月26日(日)
時間	9時15分
集合	10:00スタート
場所	長崎市湊公園
内容	親子で楽しもう ウォークラリー ★参加者及びスタッフ を募集いたします

今年もやります
5月の第3日曜日です!

2024年度公認指導者
個人正会員を募集します

長崎県レクリエーション協会では、毎年公認指導者個人正会員を募集しています。

公認指導者個人正会員会費1年間 10,000円で以下の特典があります。

- ① 毎年2月初めの時期に開催されているレクリエーション指導者研修会(フォローアップ研修会)の参加費用が無料、そのほか一部研修会で個人正会員割引適用
- ② 本会所持のスポーツ用具などが一定回数無料で借用できる
- ③ 日本レクリエーション協会などから配布のリーフレット・情報の一部を優先的に受け取れる
- ④ 個人正会員として総会に出席することができる

2023年度協力いただいた会員は、平山 仁様、平山百合子 様、松本佳子 様、松本きぬ子様です。

編集後記

2023年度は慣れない広報誌発行に追われました。携わってみて初めて一つ一つの仕事の大変さがわかります。皆様のレクリエーション活動もまさしくそうだと思います。自身でスケジュールを起こし、実施・見直し(反省)、次につなげる・・・授業や職場で実施している「APIE(PDCA)」の流れだと思います。これからも失敗や反省が次につながるような活動にしたいものです。

松本

レクながさき 読者アンケート

FAX送信票

FAX:095-842-0101



現在の「レクながさき」は、スポーツ振興くじ助成金を受けて年3回発行しています。
今後のより良い情報誌づくりのため、皆様の率直なご意見をお聞かせください。
今回レクながさきのアンケートの回答は、令和6年3月28日で締め切らせていただきます。
ご協力宜しくお願いします。

※ には でお答えください

① 年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

② 職業 会社員 自営業 教育関係 福祉関係 医療関係 学生 公務員
その他()

③ 「レクながさき」の内容についての満足度をお聞きします。

- 非常に満足している 多少満足している どちらともいえない
多少不満である 非常に不満である
その他 ()

④ 印象に残った興味があった記事を下記よりお選び下さい。

- 各事業の案内・報告 加盟団体関係
上記以外の記事 ()

⑤ 今後、掲載して欲しい記事がありましたら下記よりお選びください。
なお、具体的なものがあればお書きください。

- レクリエーション活動 (ゲーム ダンスの解説 ニューススポーツの解説)
事業報告 () その他 ()

⑥ 今後の「レクながさき」への希望、掲載して欲しい記事等がありましたらお聞かせください。

ありがとうございました

ありがとう
ございました

FAXをお持ちではない方は、お手持ちのスマートフォンでアンケートを
写真で撮り、長崎県レクまでメールでお送りいただいても構いません。

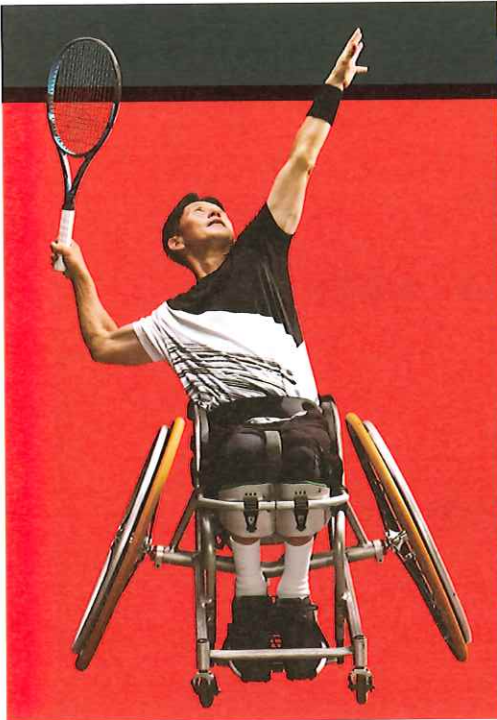
メールアドレス:rec-naga@ngs2.cncm.ne.jp



メールアドレス

すべての スポーツに エールを

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ

